

愛知県アレルギー疾患医療拠点病院実績報告書

病院名： 藤田医科大学ばんだね病院

愛知県アレルギー疾患医療拠点病院設置要綱に基づき、下記のとおり報告します。(令和7年5月1日現在)

1. 病院の機能及び医師等の配置

項 目	該当
一般社団法人日本アレルギー学会の認定教育施設であること	○
内科、小児科、皮膚科、眼科、耳鼻いんこう科領域の診療科が全て設置され、その医師が常勤していること、または、愛知県における小児アレルギー疾患医療の中心的な役割を担っていること	○
アレルギー疾患に関する専門的な知識と技能を有する薬剤師、看護師、管理栄養士等が配置されていること	○
〔配置状況〕PAE(小児アレルギーエデュケーター)1名、CAI(アレルギー疾患療養指導士)4名、皮膚疾患ケア看護師1名、両立支援コーディネーター3名〈重複有り〉	

医師の配置	アレルギー学会会員数	うち専門医数数	うち指導医数
内科	7	4	1
小児科	4	2	1
皮膚科	1	1	0
眼科	0	0	0
耳鼻いんこう科	2	0	0
総合アレルギー科	5	4	3

2. アレルギー疾患に関する「情報提供」「人材育成」「学校、児童福祉施設等におけるアレルギー疾患対応への助言、指導」の取組

		実績（令和6年度）			今 後 の 予 定（令和7年度）		
		診療科	対象者	内容	診療科	対象者	内容
情報提供	講演会等	センター	一般市民、医療従事者、教育関係者	当センターWebsite「アレルギー情報ステーション」でのメールによる相談窓口運営、主な質問のQ&A集の作成、公開 https://www.fujita-hu.ac.jp/general-allergy-center/information-station/consultation.html	センター	一般市民、医療従事者、教育関係者	当センターWebsite「アレルギー情報ステーション」でのメールによる相談窓口運営、主な質問のQ&A集の作成、公開
			一般市民、医療従事者、教育関係者	当センターWebsite、公式Xにてアレルギーに関する情報の啓蒙活動、講演会・研修会等の情報公開を実施 さらに講演会等の動画についてチラシを作成し配布		一般市民、医療従事者、教育関係者	当センターWebsite、公式Xにてアレルギーに関する情報の啓蒙活動、講演会・研修会等の情報公開を実施
			一般企業	企業向け両立支援勉強会 ・株式会社日本特殊陶業 2024年10月24日 ・株式会社池田模範堂 2025年1月9日 ・スギホールディングス株式会社 2025年1月15日		一般企業教育関係者	両立支援についての勉強会
		総合アレルギー科	医師	小児アトピー性皮膚炎 誌上座談会 小児アトピー性皮膚炎に関する最新情報の提供 2024年4月6日	総合アレルギー科	医師 医療従事者	第41回日本臨床皮膚科医会総会・臨床学術大会モーニングセミナー 手湿疹から学ぶ皮膚アレルギー～痒みのマネジメントと共に～ 2025年4月6日
			医師 医療従事者	第40回日本臨床皮膚科医会総会・臨床学術大会シンポジウム IV型アレルギーから見える皮膚疾患～今、知っておきたいアレルギー性接触皮膚炎～ 2024年4月21日		医師 医療従事者	第41回日本臨床皮膚科医会総会・臨床学術大会シンポジウム 新たな接触皮膚炎 2025年4月6日
			医師 医療従事者	第123回日本皮膚科学会総会教育講演 接触皮膚炎アップデート 2024年6月6日		医師	小児アトピー性皮膚炎治療 Seminar～外用薬の適正使用を中心に～ 2025年4月10日
			医師 医療従事者	123回日本皮膚科学会総会イブニングセミナー 慢性蕁麻疹における病態と治療 2024年6月7日		一般市民	中日文化センター提携講座 子供の肌トラブルを予防しよう！アトピー性皮膚炎の治療と家庭での対策 2025年4月19日
			医師	北区医師会共催講演会 アトピー性皮膚炎診療の最新情報の提供 2024年6月12日		医師	Atopic Dermatitis Web Seminar アトピー性皮膚炎の治療を考える～外用薬をどのように使うか～ 2025年4月24日

情報提供	講演会等	総合アレルギー科	香料産業関係者	日本香料協会第 77 回定時総会記念講演会 化粧品や日用品によるアレルギー：専門家の視点から 2024 年 6 月 13 日	総合アレルギー科	医師 医療従事者	第 124 回日本皮膚科学会総会教育講演 日常で見られる頭髮製品によるトラブルと注意すべき点 2025 年 5 月 30 日
			医師	特発性の慢性蕁麻疹 誌上座談会記事 皮膚疾患に携わる医師への最新の情報提供 2024 年 6 月 15 日		医師 医療従事者	第 41 回日本小児臨床アレルギー学会学術大会シンポジウム 成人の食物アレルギーを診る立場から～成人における食物アレルギー診療の現状と課題～ 2025 年 6 月 14 日
			医師	デジタルコンテンツ『Salud』 アレルギー領域に携わる医師への情報提供 2024 年 6 月 20 日		栄養士	北海道栄養士会イブニングセミナー 食品から金属アレルギーまで その機序と対応について～栄養士の食品対応で注意すべきこと～ 2025 年 11 月 11 日
			医師	皮膚科領域開発品に関するアドバイザリーボード会議 皮膚科領域に関する治療の現状や Unmet medical needs 等の共有 2024 年 6 月 29 日			
			医師	Derma WEB LIVE 特発性の慢性蕁麻疹における最新情報の提供 2024 年 7 月 4 日			
			医師 医療従事者	第 48 回日本小児皮膚科学会学術大会シンポジウム アトピー性皮膚炎治療の課題と実際～長期寛解維持を目指して～ 2024 年 7 月 7 日			
			医師	北奈良皮膚診療地域連携セミナー 手湿疹から学ぶ皮膚アレルギー・接触皮膚炎～痒みのマネジメントと共に～ 2024 年 7 月 11 日			
			医師	CSU Expert SUMMIT 特発性の慢性蕁麻疹に関する最新情報の提供 2024 年 8 月 4 日			
			医師 医療従事者	アトピー性皮膚炎 治療とスキンケア講演会 アトピー性皮膚炎を考える～乳幼児期からのケアの重要性～ 2024 年 8 月 24 日			
			医師 医療従事者	第 75 回日本皮膚科学会中部支部学術大会 治りにくい皮膚疾患・どうする？『眼瞼周囲皮膚炎』 2024 年 10 月 12 日			
			医師 医療従事者	第 73 回日本アレルギー学会学術大会シンポジウム 成人の食物アレルギーアップデート 2024 年 10 月 18 日			
			医師 医療従事者	第 73 回日本アレルギー学会学術大会教育セミナー アトピー性皮膚炎の治療戦略～適切な抗炎症外用薬の使い方～ 2024 年 10 月 20 日			
			医療従事者	第 40 回日本視機能看護学会学術総会特別講演 眼科看護師のためのアレルギー講座：眼科領域と関連するアレルギー疾患と最新治療 2024 年 10 月 26 日			

情報提供	講演会等	総合アレルギー科	医師 医療従事者	第 61 回日本小児アレルギー学会学術大会ワークショップ 食物アレルギー児の自立支援：成人診療からみた移行期患者へのメッセージ 2024 年 11 月 3 日			
			医師	アトピー性皮膚炎治療講演会 アトピー性皮膚炎治療領域における最新の話題提供 2024 年 11 月 3 日			
			医師 医療従事者	令和 6 年度アレルギー疾患医療従事者等研修会 食物アレルギーに関する講演 2024 年 11 月 6 日			
			医師 医療従事者	第 88 回日本皮膚科学会東京支部学術大会教育講演 金属アレルギーの実際と検査の未来 2024 年 11 月 17 日			
			薬剤師	中川薬剤師会勉強会 皮膚外用剤の製剤特性について 2024 年 11 月 21 日			
			医師	蕁麻疹治療について再考する in つくば 蕁麻疹の多様な病型と複雑な病態、治療への展望 2024 年 11 月 21 日			
			医師 医療従事者	日本皮膚科学会青森地方会第 408 例会ランチョンセミナー アトピー性皮膚炎における痒み管理の最前線：新たな治療薬と介入戦略 2024 年 11 月 24 日			
			医師 医療従事者	アトピー性皮膚炎の外用療法を学ぶ～塗布指導とスキンケア～ アトピー性皮膚炎治療成功への道：メディカルスタッフとの協働の重要性 2024 年 11 月 27 日			
			医師	福岡デルマ女医の会 化粧品による接触皮膚炎と対策 2024 年 11 月 28 日			
			医師 医療従事者	第 54 回日本皮膚免疫アレルギー学会学術大会シンポジウム 金属アレルギー診療と管理:現状と今後の展望 2024 年 12 月 21 日			
			医師 医療従事者	第 54 回日本皮膚免疫アレルギー学会学術大会シンポジウム 化粧品によるアレルギー性接触皮膚炎の診断と安全性向上に向けた成分パッチテスト 2024 年 12 月 21 日			
			医師 医療従事者	第 26 回日本子ども健康科学会学術大会ランチョンセミナー アレルギー疾患の子供たちの未来を守る：就学・就労支援と職業性皮膚疾患の予防と対策 2025 年 2 月 2 日			
			医師 医療従事者	アレルギー性結膜炎攻略 2025～皮膚科から、眼科から～ アレルギー診療で遭遇する眼瞼の疾患について 2025 年 2 月 4 日			
			医師 医療従事者	第 3 回信州アレルギーセミナーアレルギーの新知識～花粉に関わる食物アレルギー～ 2025 年 2 月 6 日			
			医師 医療従事者	小児から成人 AD 治療をみつめる会 アトピー性皮膚炎診療における青年～成人 治療戦略を考える 2025 年 2 月 13 日			

情報提供	講演会等	総合アレルギー科	一般市民 医療従事者	第 31 回アレルギー週間市民公開講座 これって常識？～意外と知らない大人のアレルギー～ アトピー性皮膚炎との付き合い方：日常生活でできること 2025 年 2 月 15 日			
			医師	東海地区（愛知・岐阜・三重）合同皮膚科医会 皮膚疾患治療領域における最新の情報提供 2025 年 2 月 16 日			
			医師	豊田加茂エリア アレルギー性結膜炎治療を考える会 アレルギー診療で遭遇する眼瞼の疾患について 2025 年 2 月 19 日			
			医師 医療従事者	Orthopedics Web Seminar 貼付剤を効果的に使うために－皮膚科・アレルギー科の立場から－ 2025 年 2 月 20 日			
			医師 医療従事者	第 5 回関西痒み研究会 小児期から成人までのアトピー性皮膚炎の最新治療：専門医の観点から 2025 年 2 月 22 日			
			医師	第 23 回埼玉アレルギー研究会 アレルギー疾患治療領域における最新の情報提供 2025 年 2 月 27 日			
			高校生	かがやきスクール皮膚科クラス『愛知県立熱田高等学校』出前授業 高校生のうちに知っておきたい思春期の皮膚トラブル 2025 年 3 月 5 日			
			医師	Type2 management Forum アレルギー疾患治療領域における最新の情報提供 2025 年 3 月 12 日			
			医師 歯科医師	第 5 回医科・歯科合同研修会 金属アレルギーと医科歯科連携 医師 2025 年 3 月 16 日			
			医師	秋田県 眼と皮膚アレルギーセミナー アトピー性皮膚炎の治療を考える～乳幼児のスキンケアの重要性～ 2025 年 3 月 26 日			
			医師 医療従事者	日本皮膚科学会東北六県合同地方学術大会第 410 回例会 アトピー性皮膚炎診療の最新情報の提供 2025 年 3 月 30 日			
		呼吸器内科	一般市民 医師 医療従事者	Fujita 脳神経外科友の会 誤嚥性肺炎についての講演 2024 年 9 月 1 日	呼吸器内科	一般市民 医師 医療従事者	喘息や呼吸器疾患に関する最新の治療の啓蒙活動
			医師 医療従事者	第 11 回クリティカル看護勉強会 喘息についての講演 2024 年 11 月 20 日			
			医師 医療従事者	第 11 回総合アレルギー講習会 喘息の診断とコントロール評価の方法 2025 年 3 月 22 日			

情報提供	講演会等	小児科	一般市民	豊田市民公開講座 小児の食物アレルギー～予防と治療 大人に持ち越さないために～ 2024 年 5 月 18 日	小児科	一般市民 医師 医療従事者	小児の食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、アレルギー医療に関する最新の治療の啓蒙活動
			医師	岐阜県小児科懇話会 アトピー性皮膚炎 2024 年 6 月 13 日			
			医療従事者	Allergy educator forum in Nagoya 小児アレルギー医療にかかわる医療従事者への教育 2024 年 6 月 15 日			
			医師	一宮市小児皮膚研究会 アトピー性皮膚炎 2024 年 7 月 4 日			
			一般市民	第 5 回日本喘息学会総会学術大会 食物アレルギー 2024 年 7 月 14 日			
			医療従事者	第 25 回ラテックスアレルギー研究会で、ラテックスアレルギー安全対策ガイドラインの解説 2024 年 7 月 20 日			
			患者の親	名古屋市主催 ぜん息いろは教室（小学生向け）ぜん息について学ぶ：ぜん息の正しい知識の講義を受講し、基本的な知識を身につけたあと、希望の実技プログラム（水泳・音楽・デイキャンプ）に参加させる 2024 年 7 月 21 日			
			医療従事者	第 14 回食物アレルギーセミナーfrom あいち 2024 年 7 月 27 日一般市民			
			医療従事者	第 10 回脳・神経全身救急治療の ABC 救急救命士に「アナフィラキシー対応」について講演 2024 年 10 月 6 日			
			医師	東京小児科医会配信：「臨床医に必要な小児食物アレルギーの最新知識」につき講演 2024 年 11 月 23 日			
			一般市民	食物アレルギーについて講演 公益財団法人ニッポンハム食の未来財団 2024 年 11 月 24 日			
			医療従事者と患者の親	第 25 回食物アレルギー研究会で、アナフィラキシー対策の最前線：救急医療と学校現場における課題と対応を講演 2025 年 2 月 9 日			
			薬剤師	豊川薬剤師会 生涯教育研修会 講演「薬剤師に知ってもらいたいアレルギーの基礎知識」 2025 年 2 月 20 日			
人材育成	研修会等	センター	教育関係者、地域の医療従事者	藤田医科大学アレルギー勉強会 Web 配信（第 79 回 6/27、第 80 回 9/12、第 81 回 1/23）	センター	教育関係者、地域の医療従事者	藤田医科大学アレルギー勉強会 Web 配信 年 3 回開催
			医師、医療関係者	藤田医科大学総合アレルギーセンター トレーニングコース 2024.4 月～2025.3 月：15 人実施		医師、医療関係者	藤田医科大学総合アレルギーセンター トレーニングコース
			看護師（院内）	アレルギーケア看護師育成プログラム総論編での講演 2024 年 11 月 20 日		看護師（院内）	アレルギーケア看護師育成プログラム総論編での講演
			看護師	青森県看護協会 看護師向け研修会 アトピー性皮膚炎/アレルギーによる皮膚トラブル 2025 年 1 月 23 日			

人 材 育 成	研 修 会 等	総合アレルギー科	医師 医療従事者	第 123 回日本皮膚科学会総会教育実習セミナー パッチテスト・プリックテスト 2024 年 6 月 9 日	総合アレルギー科	医師 医療従事者	第 124 回日本皮膚科学会総会教育実習セミナー パッチテスト・プリックテスト 2025 年 5 月 30 日
			医師	第 18 回相模原臨床アレルギーセミナー（WEB 開催） プリックテスト・パッチテスト 2024 年 8 月 1 日～9 月 2 日		医師	第 18 回相模原臨床アレルギーセミナー（WEB 開催）プリックテスト・パッチテスト 2025 年 8 月 1 日～9 月 2 日
			医師 医療従事者	第 7 回臨床アレルギー講習会 講義「アトピー性皮膚炎」、実技指導「皮膚検査」 2024 年 9 月 16 日			
			医師 医療従事者	第 88 回日本皮膚科学会東京支部学術大会ハンズオンセミナー パッチテスト・プリックテスト 2024 年 11 月 16 日			
			医師 医療従事者	第 36 回パッチテスト・プリックテスト 2024 福島ハンズオンセミナー 2024 年 12 月 22 日			
			医師 医療従事者	第 11 回総合アレルギー講習会 講義「成人食物アレルギー」、実技指導「プリック・スクラッチテスト、パッチテスト」 2024 年 9 月 16・17 日			
		小児科	医師	小児アレルギースキルアップコース(PASCO) 2024 小児アレルギー学会主催 大阪 2024 年 9 月 14 日～15 日	小児科	医師 医療従事者 学校関係者	小児の食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、アレルギー医療に関する講習の実施
			学校職員	食物アレルギーの知識をつけ対応法を学ぶ 2024 年 12 月 25 日			
			看護師	青森県看護協会主催「アレルギーによる皮膚トラブルの対応を学ぶ」研修会 2025 年 1 月 23 日			
			学校職員	愛知県の小中高への出張シミュレーション講習 小学校 36 校 中学校 15 校 高校 3 校 その他教育施設 12 校 2024 年度			
助 言 指 導	小児科	一般市民	中川区 子どものアレルギーとぜん息相談（年 3 回）	小児科	一般市民	子どものアレルギーとぜん息相談	
		一般市民	南区 子どものアレルギーとぜん息相談（年 12 回）				
		一般市民	中村区 子どものアレルギーとぜん息相談（年 12 回）				
		教職員など	東郷町食物アレルギー対応検討委員会 7 月 24 日 誤食事例の検証を行い、今後の予防策について助言指導した				
		保育士など	日進市保育施設等事故検証委員会 主に食物アレルギーについての助言指導を行った 7 月 26 日				

3. アレルギー疾患における「診療」「研究」の取組

	実 績（令和 6 年度）	今 後 の 予 定（令和 7 年度）
診療	【アレルギー疾患患者に対する各種検査】 ・ 食物負荷試験：小児科 1,895件(延べ数) アレルギー科 15人 ・ 皮膚テスト：プリックテスト480件、パッチテスト320件	・ 引き続き、アレルギー疾患患者に対する各種検査の継続、強化

[illegible]

研究	<ul style="list-style-type: none">・ Amano Y, Mizutani K, Kato Y, Fujii T, Yagami A, Tamura T. Causative agent for perioperative anaphylaxis in a child with autism successfully identified using the intradermal test under general anesthesia. JA Clin Rep. 2024 Aug 8;10(1):48.・ Oshima N, Tahara M, Kawakami T, Yagami A, Akiyama T, Uchiyama N, Ikarashi Y. Estimation for Raw Material Plants of a Henna Product Using LC-High Resolution MS and Multivariate Analysis. Chem Pharm Bull (Tokyo). 2024;72(7):664-668.・ Kito K, Fukuda K, Kishimoto T, Yamashiro K, Yagami A. Treatment of Vernal Keratoconjunctivitis Using Upadacitinib. JAMA Ophthalmol. 2024 Jul 1;142(7):680-681.・ 鷺尾 健, 上田 沙紀, 仲田 かおり, 鈴木 加余子, 矢上 晶子. 【蕁麻疹と蕁麻疹様紅斑】アイシャドウ中のカルミンによる接触蕁麻疹, 皮膚病診療(0387-7531)46巻7号 Page618-621(2024.07).・ Maurer M, Casale TB, Saini SS, Ben-Shoshan M, Giménez-Arnau AM, Bernstein JA, Yagami A, Stjepanovic A, Radin A, Staudinger HW, Patel N, Amin N, Akinlade B, Fan C, Bauer D, Yancopoulos GD, Patel K, Mannent LP, Laws E. Dupilumab in patients with chronic spontaneous urticaria (LIBERTY-CSU CUPID): Two randomized, double-blind, placebo-controlled, phase 3 trials. J Allergy Clin Immunol. 2024 Jul;154(1):184-194.・ Nishida Y, Yagami A, Takada S, Muramatsu D, Nobuoka Y, Okayama Y. Clinical investigation for the mechanisms of anaphylactic symptoms in osteoarthritis patients after diclofenac etalhyaluronate administration. Mod Rheumatol. 2024 Jul 6;34(4):820-830. <p>【消化器内科】</p> <ul style="list-style-type: none">・ Mina Ikeda1, Satoshi Arakawa, MD, PhD, Takashi Kobayashi, MD, PhD, Ken-ichi Inada, MD, PhD,Yuka Kiriyaama, MD, PhD, Takahiko Sakuma, MD, PhD, Takuma Ishihara, MSc, Akiko Yagami, MD,PhD, Kayoko Suzuki, MD, PhD, Kyoko Futamura, MD, PhD, Senju Hashimoto, MD, PhD,Hironao Miyoshi, MD, PhD, Satoshi Yamamoto, MD, PhD, Haruhiko Tachino, MD, PhD,Yoshihiro Imaeda, PhD, Hiroyuki Kato, MD, PhD, Yukio Asano, MD, PhD, Yoshiaki Katano, MD, PhD,Akihiko Horiguchi, MD, PhD <p>Eosinophilic gastrointestinal disorders: variations in eosinophilic counts among investigators and staining methods doi.org/10.20407/fmj.2024-019 早期公開段階 書籍化 未</p> <p>【小児科】</p> <ul style="list-style-type: none">・ Inuo C, Ando H, Tanaka K, Nakajima Y, Tsuge I, Urisu A, Kondo Y. Decreased Basophil Activation against House Dust Mite after Japanese Cedar Pollen Subcutaneous Immunotherapy: A Retrospective Study. Int Arch Allergy Immunol. 2024 Jan; 185(1): 73–78.・ Dijkstra JM, Kuehn A, Sugihara E, Kondo Y. Exploring Fish Parvalbumins through Allergen Names and Gene Identities. Genes (Basel). 2024;15(10):1337.	
----	--	--

研究	<div>・ Mori Y, Okamoto - Kawai N, Kondo Y, et al. Usefulness of gibberellin - regulated protein specific IgE measurement in patients with systemic symptoms of apple allergy with exercise. J Dermatol. 2025 J Dermatol. 2025;00:1–9.</div> <div>・ Sugita H, Mori Y, Yoshikawa T, Kondo Y. Enhancing the diagnostic accuracy of the IgE crosslinking-induced luciferase expression (EXiLE) method for walnut allergy. Allergol Immunopathol (Madr). 2025;53(2):89–99.</div> <div>・ 近藤康人. 花粉-食物アレルギー症候群の最新情報と,小児科・耳鼻咽喉科合同アンケート結果. 日本鼻科学会会誌 2024; 63(1); 189-191.</div> <div>・ 近藤康人 魚アレルギー診療のポイント 愛知県小児科医会会報 2024;119:10-14.</div> <div>・ 近藤康人 学校現場で知っておきたいアレルギー対応と最新情報 公益財団法人 愛知県教育振興会 2024</div> <div>【眼科】</div> <div>谷川篤宏. 17. 全身病と眼疾患 13. 薬物・化学物質中毒 ビガバトリン副作用.眼科診療ガイド 第2版, 石川均 他編, 文光堂, 東京, 750-751, 2024.</div> <div><研究内容></div> <div>【総合アレルギー科】</div> <div>・ 化粧品等のアレルギー確認方法確立に関する研究</div> <div>・ ヘアカラーアレルギー保持者に特異的な分子マーカーの探索研究</div> <div>・ 医薬品等の含有成分によるアレルギー発症防止のための評価手法開発に関する研究</div> <div>・ 食物アレルギーの発症要因の解明</div> <div>・ 金属アレルギーの新規管理法の確立に関する研究</div> <div>・ アトピー性皮膚炎に対しデュピクセントを使用する成人患者を対象としたプロスペクティブ観察研究</div> <div>・ アトピー性皮膚炎患者の治療効果と指導の有用性評価</div> <div>・ アレルギー疾患における臨床症状と検査結果の網羅的解析</div> <div>・ 金属アレルギーの診断におけるロイココンプリート法の有用性の検討</div> <div>・ プロテオミクス手法による各種アレルギー疾患の要因解析</div> <div>・ 酒さ・酒さ様皮膚炎と皮膚常在菌の関わりに関する臨床試験</div> <div>・ 小麦依存性運動誘発アナフィラキシーの原因遺伝子解析とそれに対応する小麦品種の探索</div> <div>・ 免疫関連疾患および形質の免疫応答遺伝子の解析</div> <div>・ GRP（Gibberellin－Regulated Protein）が関与する果物アレルギーの病態解析</div> <div>・ 医薬品等の安全性評価に用いる動物試験代替法の開発、評価及び標準化に関する研究</div> <div>・ 各都道府県におけるアレルギー疾患医療連携体制構築に関する研究</div> <div>・ 成人の食物アレルギー診療の確立に資する研究体制構築を目指す研究</div> <div>・ 移行期成人期における食物アレルギー診療の確立に資する研究</div>
----	--

研究	<ul style="list-style-type: none">・ スギ免疫療法の健康リスクと他アレルギー疾患への影響に関する実態調査 <p>【呼吸器内科】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 真菌関連アレルギー性気道疾患における真菌生態・宿主応答機序の解明と発症・増悪・重症化予防法の開発 <p>【消化器内科】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 好酸球性食道炎・好酸球性胃腸炎における疾患関連遺伝子および統合オミックス解析・ 好酸球性消化管疾患の病理組織学的検査の新しい評価法の開発・ 好酸球脱顆粒が全身に及ぼす影響に関する検討 <p>【小児科】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 食物アレルギーにおける原因アレルゲンの多角的分析・ 加工食品のアレルゲン含有量早見表を用いた安全に摂食できる加工食品の見つけ方の検討・ 緩徐漸増経口免疫療法による食物アレルギー寛解導入機序の解明に関する臨床研究・ 牛乳アレルギー患者の食物負荷試験とIgE crosslinking-induced luciferase expression (EXiLE)法の関連性に対する検討・ 小児アレルギーエデュケーター薬剤師の指導内容と活動実態調査・ 小児アレルギー疾患における胃電図解析を用いた消化管運動機能の検討・ 小児気管支喘息患者における吸入時の舌下げ臨床効果の検討・ インシデントレポートからみた園・学校の食物アレルギーに対する実態調査・ 新生児・乳児消化管アレルギーと腸内菌叢（細菌+真菌）の関連・ 低アレルゲン化魚だしを用いた魚アレルギーに対する治療の開発-多施設共同ランダム化プラセボ比較試験-に関する臨床研究・ 脱オボムコイド低アレルゲン化鶏卵粉末を用いた鶏卵早期導入による鶏卵アレルギー発症予防効果に関する二重盲検ランダム化比較試験・ 食物アレルギー児の食事指導におけるアレルゲン含有加工食品の有効性の検証・ 重症気管支喘息患者の生物学的製剤の有効性を予測するバイオマーカーの探索研究・ EXiLE法を用いた卵白酵素分解物のアレルゲン性に関する検討・ ドメイン3欠損オボムコイド含有低アレルゲン化鶏卵のアレルゲン性に関する検討・ Artificial Intelligenceを用いた乳幼児アレルギー発症予測モデル構築・ 低アレルゲンソバ素材のアレルゲン性検証に関する臨床研究・ 本邦における最新の小児アレルギー性鼻炎の実態に関する Web 調査・ 低アレルゲン化エビ粉末を用いた甲殻類アレルギーに対する治療の開発・ 固形石鹼SO-145の運用による、アトピー性皮膚炎患者の皮膚性状と表皮ブドウ球菌への影響に関するクロスオーバー比較試験・ 重症・難治性アレルギー疾患の患者レジストリの構築および病態解明	
----	---	--

研究	<ul style="list-style-type: none">・ 乳児期早期発症のアトピー性皮膚炎を追跡しアレルギーマーチへの影響を探索する前向きコホート研究（PACI-ON コホート）・ 成人の食物アレルギー診療の確立に資する研究体制構築を目指す研究・ 鶏卵アレルギー治療における卵白酵素分解物の継続摂取の有効性の検討・ 卵白酵素分解物を用いた離乳期鶏卵早期導入による鶏卵アレルギー発症予防効果に関する二重盲検ランダム化比較試験・ 【中央一括審査】市販の卵白パウダー摂取状況の評価・ 重症の鶏卵アレルギーを有する小児を対象とした舌下免疫療法のプラセボ対照ランダム化比較試験 The study of SubLingual immunotherapy for Egg ALlergy in children(SLEAL study)・ 小児喘息重症度分布と治療の経年推移に関する多機関調査(2024年度)	
----	---	--

4. アレルギー疾患に関する特記事項（独自の取り組み）

<ul style="list-style-type: none">・ 食物アレルギーひやりはっと事例集の作成、患者・医療機関への配布・ 加工食品のアレルゲン含有量早見表の作成、医療機関への配布・ スキンケア合宿と題し、学童期対象のアトピー性皮膚炎患者に連休を利用した集団教育入院の実施
